



令和8年度

大麻西小学校の教育



今年度の重点目標

自分を高める意欲と学びを深める力の育成

確かな学力をつける教育

ICTを活用した対話のある学習活動

電子黒板や一人一台端末を活用し、子どもたち同士の対話による価値交換を生かした協働的な学びの充実を図る。



多様で細やかな指導体制の充実



習熟度に応じた指導、支援員さんやボランティアさんを活用した細やかな指導の充実を目指す。

豊かでたくましい心と体を育てる教育
～充実した体験的な活動～

全校花づくり事業



動植物を大切に育てることで命の大切さがわかり
お互いに思いやりのある態度を育成（一人一鉢）

幼保こ小交流活動

認定こども園児が校内探検や本校児童との交流を行う。入学後の円滑な学校生活適応及び、双方の職員の学習交流を実施する。



【開かれた学校づくり】

～子どもを取り巻く全ての大人が寄り添う「教育」～

PTA -家庭-役 学校支援 ボランティア



保護者がプール見守り係・交通安全係等、一つの係に応募し、誰もができる範囲で応援するPTA活動を推進する。



- ★「スキー学習」、「そろばん指導」等の専門的な知識や技能をもつゲストティーチャーや学校支援ボランティアによる指導
- ★図書ボランティアによる、朝の読み聞かせを実施
- ★地域全体で見守る交通安全活動を実施する。



特別支援教育

今年度は、知的・情緒の2学級を開設しています。児童一人一人の実態を的確に把握し、個別の教育支援計画や個別の指導計画を立て、必要に応じて外部の専門機関とも連携を図り、個々の発達に即した教育課程の編成と教育活動の推進に努めています。

小中一貫教育

大麻中、大麻小、文京台小と連携し、系統的な指導、一貫した指導（統一したきまりなど）、補完的な指導（交流や見学、中学校教諭による出前授業など）の実現に努めています。